

串本古座高等学校 スクール・ポリシー

【普通科】

アドミッション・ポリシー

- ・基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、入学後に学習活動、クラブ活動、ボランティア活動、地域への貢献活動などに意欲的に取り組む生徒。
- ・自らの視野を広げ、将来の在り方生き方を考え、自己の進路を積極的に切り拓こうとする生徒。

カリキュラム・ポリシー

- ・地域のすべての子供を地域全体で育てていく視点から、進学から就職まで幅広い進路目標に対応した教育課程を編成します。
- ・学校設定科目や総合的な探究の時間を中心に、仲間や地域の人とのかかわりの中で学びを深める、地域をフィールドにした特色ある教育活動を展開します。
- ・知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視し、いずれの教科・科目でも、討論やグループ活動、発表等の言語活動を多く取り入れた質の高い授業を行います。
- ・社会に対する関心を持ち、自ら課題を見つけて主体的に関わろうとする意識を醸成するために、SDGsの視点を取り入れた学びを、授業や特別活動の中で積極的に実践します。
- ・学んだことを他者に伝える（アウトプット）ことで生み出される主体的な活動（アウトカム）の成果を重視した学びの循環を、教科横断的に実践します。

グラデュエーション・ポリシー

- ・これからの社会を生き抜くための基本的な力としての、聞く、読む、話す、書く力（コミュニケーション力）を育成します。
- ・自己と他者を正しく認識し思いを伝え合える、他者との望ましい関係性を作る力（関係構築力）を育成します。
- ・自己のあり方生き方を考え、他者との折り合いをつけながら、自らの道を自ら切り開く力（自己決定力）を育成します。